

(別紙様式1)

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	下呂市立下原小学校		
実 施 期 間	平成26年11月8日(土)		
実 施 概 要	① 学習発表会(保護者・地域に公開) ② 「龍の瞳」試食会		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	110 人	計 200 人
	地域関係者	90 人	
実 施 状 況	8:45 ~ 開会式 9:00 ~ 各学年発表 1年生…「大きなかぶ」、2年生…「虫のひみつ、見つけたよ」 3年生…「金山昔話」、4年生…「かわいそうなぞう」 5年生…「米ものがたり」、6年生…「修学旅行」 11:20 ~ 閉会式(感想発表, 校長の話, 児童の話) 11:35 ~ 試食会(5年生が栽培・収穫した米と用意した材料でPTAが豚汁とごはんを調理) 12:30 終了		
成 果 及 び 課 題	〔成果〕 ① 自治力を高めながら確かな学力を身に付けることに力を入れてきた。その取組の成果として, 児童たちは学習してきた内容について自信をもって大きな声や動作を交えて発表することができた。また, プロジェクターを使用して発表内容を大きく映し出したり, 自作した大道具などを使ったりして分かりやすい発表を心がけたため, 参観者からも好評を得た。 ② 5年生は, 「龍の瞳」の米作り(代掻き・田植え・草取り・稲刈り・脱穀)を創作劇にして発表した。地域の方々(JA, 寿会等)の協力を得て, 今年度も立派な米を収穫することができた。当日は, その場でインタビューをするなど会場を巻きこんでの発表となり会場を沸かせた。また, お世話になった方々への感謝の気持ちもしっかり伝えることができた。		

③ 3年生は、郷土の昔話を読書サークルの方から読み聞かせを通して学んだ。当日は、それを劇にして、大きな「ヒヒ」を一生懸命制作して演ずるなど、臨場感あふれる発表を行った。

〔参観された方々からの感想〕（抜粋）

- 1年生から6年生まで本当に上手にできたと思います。特に6年生は最高学年らしい発表で、会場を盛り上げてくれました。また、4年生の劇は、どの保護者の方も感動したようです。
- 「龍の瞳」は、普通の米とは違って粒が大きく、輝きもありとてもおいしかった。来年も楽しみにしている。
- 私たちが話して聞かせた昔話をあんなふうに熱を入れて演じてくれて、嬉しかった。また、私たちがこれまでの活動に対して「続けてきてよかった」と、思いを新たにさせられた。